

熊と人間の境界、デジタル祓い



天地開闢の祖・アメノミナカヌシノオオカミさまを
祀る彌久賀神社に佇む天地成行（島根県出雲市湖陵町）

こんなばんは、おはようございます、こんには。天
地成行です。いま、熊と人間の結界が崩れています。
ただ、人間の生命が脅かされる、特に東北のことを思
い、山口県に住む三人衆になにができるか、考えてみ
ました。歩いて十分の荒神社付近でも、熊は出ます。
栗の落ち具合を見て、集落の方は「いま来ているか」
どうかの判断もなさつてました。以前、天候の不順を
デジタルで祓うという紙面神事の真似事をnotesに書き
ました。それに少し倣いチャレンジする紙面にします。

天地成行B はい。Cさ
ん。9月に天候の不順を

地域の物語を通して、氏神さまの話を記すことによつて、祈りを捧げる対象を設ける試みをいたしました。ここわれわれに被害の大きな東北地方の民話などはあります。『とくやま昔似たような話が周南市にあります。

天地成行。おいおい
そんなことはない。わし
はBに大賛成だぞ。それ
に話の内容をまず聞いて
からでも遅くはないだろ
う。何もしないことの方
がよくない。愛情の対極
は無関心である。Aが認
めないなら、治外法権、
わしが認める。おまえは

紙面神事に挑戦

「天地成行あり方委員会」

ツノ書店、1984年)。

ツノ書店、1984年)。

横にいろ。ではBよ、す
すめたまえ。

大切さや調和、そして新
たな始まり」とでました！

で猪を退治するのです。

天地成行 C おつ、よう

安溪先生
では

天地成行B Cさん、昔の事を案外よく覚えてる



天地成行B はい。中須の「鉄砲うちの名人・三太夫」の話です。本では222ページからはじまります。226ページまで。ちなみに222といふ数字はエンジエルナンバーです。「信じる事の

天地成行C ほらなAよ。
よし続け。

認に近寄ると、頭に赤い髪飾りをした女の子を撃つてしまうのでした。力が裏目に出る瞬間、それが語り継がれるというお話です。

かにわしもそう思つてい
た。では先生を召喚して
みよう!

天地成行（だーん、と去る先生）
なるほど。

いろいろ学んでみたいで
す。しかし、スタジオジ
ブリの『千と千尋の神隠
し』を見て、最近見

天地成行 C この話、い
まの熊が里に出てきて、
人との関係を崩す問題の
多さにどうとらえるべき
か。なにか人間の思惑だ
けではうまくハッてハな

天地さん。ほんゆうの金
井塚務さんを紹介します。
<https://www.chosyu-journal.jp/shakai/35040> へ
語りはじめます。

1990年代初頭に学んだ島根大学農学部地域開発科学科の農業経済分野では、農村・農業の多面的機能を学んだ。田んぼが持つ貯水や洪水防歰

天地成行▲ 今回は難しき内容でした。私は旁観者です。

か？ なにか人間の思惑だけではうまくいっていいない構図は浮かんでいない

最後に金井塚務氏が
語っておられます。

面的機能を学んだ。田んぼが持つ貯水や洪水防止機能を良く覚えている。

天地成行△ 今日は難し
い内容でした。私は傍観
者になつてしまい、迷惑
をかけることになりまし

天地成行B Cさん、実
は深い結界の話はわたし
にはよく説明できません。
ここは人類学の安渓先生
にお出まししてお話をき
いてみませんか？ 自然
に日々親しい先生ならな
にか金言があるかもしれません。

「市街地出没の背景」として、これまで奥山の動物だったクマが近年は次林を主たる生息地にしている現状を話した。1960年代から始まつた大規模な広葉樹林の伐採によつてクマの生息域が減少し、河川も大きなダメージを受けた。金井塚

ヨーロッパでは戦争が地
続きである歴史によつて
国境は必ず農家がいて、
「防衛線」の役割があつ
たため、「境」を守ると
いうことが通常の政策と
なるけれど、江戸時代以
降の日本ではその意識は
薄くなつたのだろうか？

た。申し訳ありません。自分には関係ない、なにかを語ることで、解決に至るわけがないとたかをくくつておりました。Cさん、Bさんすみませんでした。短期的には一件でも人的被害がないことを祈ります。長期的には、人間と熊との関係を安溪

天地成行A そうだ！
最初からそういう識者の
方に聞いてみればいいん
ですよ。天地成行の知識
だけで進めていたらどう
なることか。

氏は「クマが奥山に帰れる環境を取り戻すことが大切だ。まずは奥山にサンクチュアリ（聖域）をつくるなど実験的なとりくみをしてみなければならない」とのべた。

そういうことも日本の農業政策にも絡めて重要な考え方だろう。いまはコンパクトシティという考え方で地方都市も政治を行なう時代だ。

先生がお示しいただいた
ような事例をもつと知つて
考えます。今回はここまで
までにしましよう。ここ
ろとからだと御縁を大切
に、天地成行三人衆でし
た。